



# JISSEN



学校法人 実践女子学園

Jissen Women's Educational Institute Profile

Jissen  
for a Changing World

## 2026



理事長  
メッセージ  
MESSAGE

# 学園のさらなる発展に向けて

実践女子学園は、近代女子教育の先駆者である下田歌子の「女性が社会を変える、世界を変える」という建学の精神のもと、1899（明治32）年に創立されました。中学から大学院までの一貫した教育組織を持つ女子教育機関として発展し、これまでに約18万人の卒業生を送り出してきました。

近年、社会環境は目まぐるしく変化していません。創立者の志を受け継ぐとともに、環境変化に即した教育を時代に先駆けて創造していくことが重要だと考えます。現在、学園では、「社会連携」や「グローバル」を意識した新しい教育プログラムに力を注いでおり、今後、さらなる充実を図ってまいります。

これからも多くの学生・生徒が学び、そして社会に貢献できる人材を輩出する魅力的な学園であり続けるために、学園の発展に力を尽くしてまいります。



学校法人 実践女子学園 理事長 木島 葉子



## 建学の精神

### 「女性が社会を変える、世界を変える」

創立者 下田 歌子

**Profile** 幼いときから和歌や俳句、漢詩、日本画に秀で16歳で上京。華族女学校の教授、学監や内親王の教育係を歴任する。1898（明治31）年には帝国婦人協会を設立し、上流婦人に偏っていた教育を広く一般女子に開放。近代女子教育の礎を築いた。



実践女子学園の創立者である下田歌子は、宮中奉仕、華族女学校の教授兼学監へ就任した後、39歳で女子教育視察のために2年間にわたって欧州諸国とアメリカを巡りました。イギリスでは、王女も一般市民と同じパブリックスクール（私学）で教育を受けていることに感銘を受け、国力の礎は一般女子の教育にかかっているという結論に達します。実践女学校は、歌子の教育にかける信念を校名に冠して1899（明治32）年に創設されました。深い日本の教養に先進的な思想を身につけ、女子教育に情熱を傾けた歌子は、今の実践生のお手本ともいえる存在です。

## 役員

2026年6月現在

- 理事長 木島 葉子  
副理事長 難波 雅紀 大学・短期大学部 学長  
常務理事 広井 多鶴子 大学・短期大学部 副学長  
真島 和巳
- 理事 湯浅 茂雄 中学校高等学校 校長  
橋 弘志 大学・短期大学部 副学長  
稲垣 伸一  
周東 正紀  
富来 清貴  
谷中 信裕  
石原 亮子 株式会社Surpass 代表取締役社長  
宇野 晶子 東急不動産ホールディングス株式会社 社外取締役  
林 忠正 サイボウズ株式会社 執行役員 経営支援本部長  
平越 格 第一芙蓉法律事務所 弁護士  
新井 佐知子 一般社団法人教育文化振興実践協会 理事長
- 常勤監事 森 洋治  
監事 馬場 俊和

## 学園組織図

- ・学校法人 実践女子学園
- ・実践女子大学
- ・実践女子大学短期大学部
- ・実践女子学園中学校高等学校

## 教職員数

大学教員	146名	中学校高等学校教諭	74名
短期大学部教員	1名	専任職員	81名
大学・短大助手	49名	契約職員	48名
		教職員合計	399名



## DATA

### ● 学園卒業生数

179,492名

### ● 学生・生徒数（2026年5月1日現在）

大学院	33名	大学 短期大学部	4,771名
高等学校	678名	中学校	774名

合計

6,256名

### ● 2025年度（2026年3月）就職状況

大学

98.4%



# 実践女子学園の沿革



## 実践女子の誕生

— 1899年～1934年 —

### ▶1899(明治32)年

下田歌子が帝国婦人協会私立実践女学校及び女子工芸学校を創立、千代田区麹町に開校



### ▶1903(明治36)年

実践女学校・女子工芸学校を渋谷常盤松新校舎に移転



### ▶1908(明治41)年

女子工芸学校を廃止して実践女学校に工芸部を置く。さらに実践女学校中等学部と改称。高等専門学部を開設し、文学科、家政科及び技芸科を設置

### ▶1909(明治42)年

実践女学校付属幼稚園を設置認可

### ▶1932(昭和7)年

実践女学校各部の名称を実践女子専門学校、実践高等女学校、実践実科高等女学校と改称

### ▶1934(昭和9)年

実践実科高等女学校の組織を改め実践第二高等女学校と改称

## 学園の変遷と復興

— 1947年～1985年 —

### ▶1947(昭和22)年

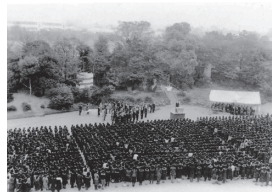
実践女子学園中学校及び第二中学校を新設。同年12月に実践女子学園中学校第二中学校と改称

### ▶1948(昭和23)年

中学校、第二中学校を合併して実践女子学園中学校とする。実践女子学園高等学校を新設

### ▶1949(昭和24)年

実践女子大学文家政学部設置。国文・英文・家政の三学科を置く



### ▶1950(昭和25)年

実践女子学園短期大学家政科を設置



### ▶1952(昭和27)年

短期大学に国文科、英文科を増設

### ▶1965(昭和40)年

大学文家政学部を廃止し、文学部、家政学部を設置。東京都日野市に大学一般教養課程を移転

### ▶1966(昭和41)年

大学大学院(修士課程)文学研究科国文学専攻、英文学専攻、家政学専攻、栄養学専攻を設置



### ▶1968(昭和43)年

実践女子学園短期大学を実践女子短期大学に名称変更



### ▶1969(昭和44)年

大学大学院(博士課程)文学研究科国文学専攻を設置

### ▶1976(昭和51)年

短期大学を東京都日野市に移転



### ▶1979(昭和54)年

学園創立80周年を記念して、文学部に文芸資料研究所を設置

### ▶1985(昭和60)年

大学文学部に美学美術史学科を設置

## 着実な発展

— 1986年～2012年 —

### ▶1986(昭和61)年

大学・大学院、法人本部を東京都日野市に全面移転

### ▶1988(昭和63)年

短期大学の国文科、英文科及び家政科を国文学科、英文学科、生活文化学科に名称変更

### ▶1989(平成元年)

大学大学院(修士課程)家政学研究科に被服学専攻を設置

### ▶1992(平成4)年

大学大学院(修士課程)文学研究科に美術史学専攻を設置

### ▶1995(平成7)年

大学の家政学部を生活科学部に、食物学科、被服学科をそれぞれ食生活科学科、生活環境学科に名称変更。新たに生活文化学科を増設

### ▶1999(平成11)年

学園創立100周年。大学大学院家政学研究科を生活科学研究科に、被服学専攻を生活環境学専攻に名称変更。香雪記念資料館設置



### ▶2000(平成12)年

短期大学国文学科、英文学科を日本語コミュニケーション学科、英語コ

ミュニケーション学科に名称変更。併せて、生活文化学科を生活福祉学科及び食物栄養学科に改組。香雪記念館設置

### ▶2004(平成16)年

大学に人間社会学部人間社会学科を設置



### ▶2005(平成17)年

大学大学院生活科学研究科食物栄養学専攻(博士後期課程)を設置

### ▶2007(平成19)年

大学生活科学部生活文化学科を生活文化専攻と幼児保育専攻に専攻分離

### ▶2008(平成20)年

中学校にグローバルスタディーズクラス(GSC)を開設

### ▶2009(平成21)年

学園創立110周年

### ▶2010(平成22)年

大学大学院(修士課程)人間社会学部人間社会専攻を設置

### ▶2011(平成23)年

大学人間社会学部に現代社会学科を設置。大学大学院(博士後期課程)文学研究科美術史学専攻を設置。高等学校にグローバルスタディーズクラス(GSC)を開設

### ▶2012(平成24)年

短期大学生活福祉学科を廃止

## 飛躍に向けて

— 2013年～2026年 —

### ▶2013(平成25)年

大学食生活科学科に健康栄養専攻を設置。大学が財団法人大学基準協会の相互評価により適合認定。短期大学が財団法人短期大学基準協会の第三者評価により適格認定

### ▶2014(平成26)年

実践女子短期大学を実践女子大学短期大学部に名称変更。東京都渋谷区に校舎を新築。大学の文学部、人間社会学部、短期大学部を移転。生活科学部に現代生活学科を設置。生活文化学科の生活文化専攻を生活心理専攻に名称変更。下田歌子研究所設置

### ▶2016(平成28)年

文芸資料研究所、香雪記念資料館及び下田歌子研究所を大学附置の研究機関とする。短期大学食物栄養学科を廃止

### ▶2018(平成30)年

下田歌子研究所を下田歌子記念女性総合研究所に名称変更

### ▶2019(令和元年)

学園創立120周年。大学・短期大学で学生総合支援制度「J-TAS」(Jissen Total Advanced Support)を開始

### ▶2024(令和6)年

学園創立125周年。大学に国際学部国際学科を設置。人間社会学部現代社会学科をビジネス社会学科に名称変更。人間社会学部に社会デザイン学科を設置

### ▶2025(令和7)年

大学に環境デザイン学部環境デザイン学科を設置

### ▶2026(令和8)年

大学に食科学部食科学科、管理栄養学科を設置

## 歴代理事長

- 初代 下田 歌子 1899. 4.18 就任
- 第2代 平尾 壽子 1936.11. 2 就任
- 第3代 竹内 貞三 1941.11. 7 就任
- 第4代 平尾 壽子 1943. 2. 6 就任
- 第5代 竹内 貞三 1946. 6.24 就任
- 第6代 小畑 惟清 1950. 1.14 就任
- 第7代 蓼沼 繁枝 1952. 6.18 就任
- 第8代 多田 基 1974. 1.21 就任
- 第9代 吉川 正己 1992. 4.10 就任
- 第10代 澤井 勇 1998. 4. 1 就任
- 第11代 高橋 芳樹 2006. 4. 1 就任
- 第12代 井原 徹 2009. 4. 1 就任
- 第13代 山本 章正 2019. 4. 1 就任
- 第14代 木島 葉子 2024. 4. 1 就任

## 歴代大学・短期大学 学長

- 初代 宇野 哲人 1949. 4. 1 就任
- 第2代 山岸 徳平 1958.10. 1 就任
- 第3代 守随 憲治 1961. 4. 1 就任
- 第4代 山岸 徳平 1966. 4. 1 就任
- 第5代 守随 憲治 1971. 4. 1 就任
- 第6代 桂田 利吉 1974. 4. 1 就任
- 第7代 多田 基 1978. 4. 1 就任
- 第8代 井本 農一 1984. 4. 1 就任
- 第9代 吉川 正己 1988. 4. 1 就任
- 第10代 分銅 惇作 1993. 4. 1 就任
- 第11代 飯島 俊郎 1997. 4. 1 就任
- 第12代 飯塚 幸子 2001. 4. 1 就任
- 第13代 湯浅 茂雄 2007. 4. 1 就任
- 第14代 田島 眞 2013. 4. 1 就任
- 第15代 城島 栄一郎 2017. 4. 1 就任
- 第16代 難波 雅紀 2021. 4. 1 就任

## 歴代中学校高等学校 校長

- 初代 吉田 政一 1947. 4. 1 就任
- 第2代 池本 義夫 1971. 4. 1 就任
- 第3代 船崎 和夫 1981.10. 1 就任
- 第4代 阿原 八郎 1992. 4. 1 就任
- 第5代 伊藤 允久 1998. 4. 1 就任
- 第6代 松田 由紀子 2004. 4. 1 就任
- 第7代 嶋野 恵子 2010. 4. 1 就任
- 第8代 高橋 基之 2017. 4. 1 就任
- 第9代 石野 郁也 2019. 4. 1 就任
- 第10代 湯浅 茂雄 2021. 4. 1 就任

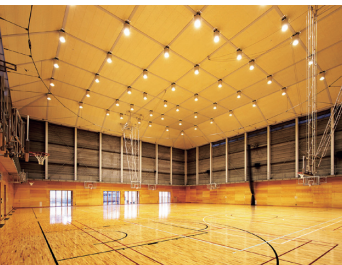


## 渋谷キャンパス

日本の文化・情報の発信地で  
より良い社会に貢献できる力を育む

DATA

- 実践女子大学・大学院
  - 実践女子大学短期大学部
  - 実践女子学園中学校高等学校
- 渋谷校地 土地 25,447 m<sup>2</sup> / 建物 53,012 m<sup>2</sup>



学部・学科・専攻	
文学部	国文学科 日本語・日本文学・漢文学からマンガ・アニメまで、言葉を読み解く力と文化理解を育て、現代社会に活かす思考力を養います。
	英文学科 「英語で学ぶ」授業を通して、世界の文化や多様性を理解し、英語で伝える力と国際的な視野を育てます。
	美術美術史学科 日本・西洋・アジアの美術を体系的に学び、作品を読み解く力と表現力、芸術を言葉で伝える力を育みます。
人間社会学部	人間社会学科 実際に起こっている問題を、人々の心理や文化などさまざまな角度から考え、人や社会をつなぐことができる能力を育てます。
	ビジネス社会学科 社会や企業のしくみを多角的に学び、コミュニケーション能力やリーダーシップを養いながら課題解決力を身につけます。
	社会デザイン学科 デザイン思考×データ分析で社会のさまざまな課題を解決する力を身につけ、新たな発想によって共生社会を実現します。
国際学部	国際学科 2年次後期に3～6か月の海外留学が必修。グローバル体験を通して世界で活躍するためのコミュニケーション力と行動力を育みます。
短期大学部	日本語コミュニケーション学科 美しい日本語の使い方を学ぶことで、ビジネスの現場で役立つ実践的なコミュニケーションスキルを習得し、文学や文化の学習を通して人間や社会に対する理解を深めます。
	英語コミュニケーション学科 世界や日本のさまざまな業界で英語を使って活躍する力を伸ばします。実践的な英語力はもちろん、グローバルな視野を身につけます。
大学院	文学研究科 日本、東洋、西洋各地域の文学、言語、美術の各分野における精深な学識を受け、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要能力を養成することを目的として、国文学専攻、英文学専攻、美術史学専攻の3専攻を設置しています。
	人間社会研究科 人間社会の分野における精深な学識を受け、より高度な専門的知識・技能と能力を養成することを目的とし、人間社会専攻を設置しています。

「実践力で未来をつくる」

創立の理念に基づき、本校教育の3つの柱である「グローバル教育」「探究教育」「感性表現教育」を通して、中高6年間で、グローバル時代の複雑で予測困難な世界を理解し、平和で平等、持続可能な世界の実現に貢献する実践力と感性を養います。

## 日野キャンパス

自然あふれる落ち着いた環境で  
人と地域を支える力を育む

DATA

- 実践女子学園（法人本部）
  - 実践女子大学・大学院
- 日野校地（大坂上） 土地 43,035 m<sup>2</sup> / 建物 36,970 m<sup>2</sup>  
日野校地（神明） 土地 25,959 m<sup>2</sup> / 建物 164 m<sup>2</sup>



学部・学科・専攻	
食料学部	食料学科 食デザイン専攻 食の科学・食のビジネスを横断して学び、企画力と創造力を活かして新しい食の価値を生み出す力を育みます。
	食料学科 健康栄養専攻 食を通じて人々の美と健康をサポートし、栄養の専門知識と実践力を身につけ、健康づくりに貢献できる力を育てます。
	管理栄養学科 医療・福祉の現場で活躍できる栄養管理のエキスパートとして必要な、確かな科学的知識と実践力を身につけます。
環境デザイン学部	環境デザイン学科 建築・プロダクト・ファッション・総合デザインの幅広いデザイン分野を自由に選択して学び、未来の暮らしを創る力を養成します。
生活科学部	生活文化学科 生活心理専攻 家族・社会・人の暮らしを心理学の視点から科学し、よりよい生活を築くための支援力を身につけます。
	生活文化学科 幼児保育専攻 子どもの発達と保育を実践的に学び、子どもの成長を支える専門的な知識と指導力を備えた保育者を育成します。
	現代生活学科 暮らしや地域の課題を発見し、解決につなげる実践力を身につけ、社会づくりに貢献できる人材を目指します。
大学院	生活科学研究科 食物栄養学または生活環境学分野における精深な学識を受け、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要能力を養成することを目的として、食物栄養学専攻ならびに生活環境専攻の2専攻を設置しています。

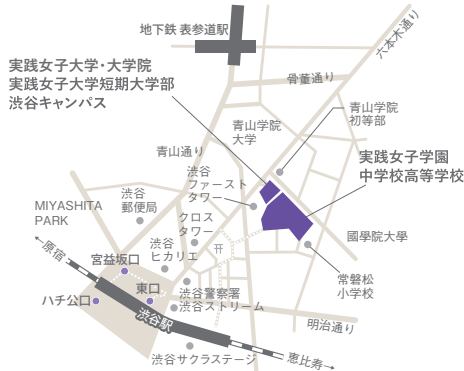
2031年4月をめどに全学部を  
渋谷キャンパスへ集約。  
本学発展の地である渋谷で、次の時代の学びへ

2025年12月27日  
プレスリリース

学園の長期構想に基づき、2031年4月をめどに実践女子大学の全学部・学科を渋谷キャンパスへ集約することを決定しました。これに伴い、今後、渋谷キャンパスの再整備に向けた準備を進めてまいります。

- 関連施設
1. 国際交流会館
  2. 大学・短期大学部グラウンド(神明)

## 渋谷キャンパスACCESS



- JR等 渋谷駅下車 徒歩約10分
- 地下鉄表参道駅下車 徒歩約12分

実践女子大学・大学院 <https://www.jissen.ac.jp/>

渋谷キャンパス  
〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49 03-6450-6817

実践女子大学短期大学部 <https://www.jissen.ac.jp/>  
〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49 03-6450-6817

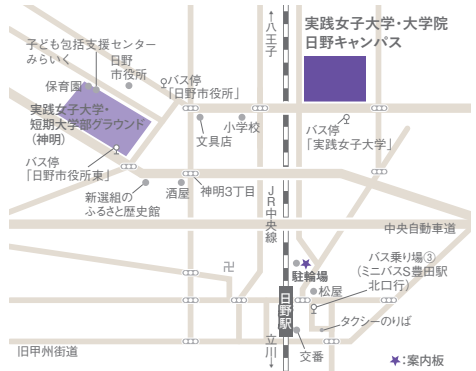
実践女子学園中学校高等学校 <https://hs.jissen.ac.jp/>  
〒150-0011 東京都渋谷区東 1-1-11 03-3409-1771

新しい学園シンボルロゴは、二つの目的をもって創りました。一つ目は、本学園の建学の精神や教育理念、現在と未来の目指す姿を、より広く、わかりやすく学内外に発信すること、二つ目は、学園ステークホルダー（学生・生徒、教職員、卒業生、その他学園に関わる人々）の一体感を醸成です。

デザインは、本学文学部美学美術史学科の学生5名が共同で行いました。デザインコンセプトは、「繋がり・未来」。花びらは、卒業生を含む「実践生」を表しています。そして、躍動感のあるリボンが、社会との繋がりがりや未来へ羽ばたく姿を象徴しています。



## 日野キャンパスACCESS



- JR 中央線日野駅下車 徒歩約12分/ミニバス約4分（「実践女子大学」下車）

実践女子大学・大学院 <https://www.jissen.ac.jp/>

日野キャンパス  
〒191-8510 東京都日野市大坂上 4-1-1 042-585-8817

学校法人 実践女子学園 <https://www.jissen.ac.jp/school/>  
〒191-8510 東京都日野市大坂上 4-1-1 042-585-8800

## 一般社団法人教育文化振興 実践桜会

2026年6月現在

### 役員

理事長	新井 佐知子	文化部常任理事	岩間 初音
総務部常任理事	武藤 美智子	広報部常任理事	山本 みどり
事業部常任理事	吉野 淳子		
財務部常任理事	山内 典子	他理事 12名	監事 2名

### 科会・科会長一覧

実践ときわ会	休会	実践英文科会	鈴掛 まゆみ
実践被服 生活環境科会	山本 順子	実践生活文化科会	北村 はるか
実践食栄養科会	伊達 綱代	実践人社会	三浦 千鶴
実践国文科会	小林 美葉子		

### 歴代の理事長

初代	下田 歌子	第11代	徳高 宮子
第2代	平尾 壽子	第12代	篠田 俊子
第3代	藤井 基太郎	第13代	飯塚 幸子
第4代	宇野 哲人	第14代	若松 幸子
第5代	田村 糸子	第15代	鍛島 康子
第6代	中野 清子	第16代	浦上 淳子
第7代	松山 須賀子	第17代	鈴掛 まゆみ
第8代	戸野原 柳賀子	第18代	大和 恵子
第9代	馬場 八巻	第19代	新井 佐知子
第10代	金子 京子		

### 支部・支部長一覧

札幌	佐々木 智子	埼玉	金子 京子	静岡	鏡島 眞理子	福岡	川端 眞樹子
函館	宮村 智子	千葉	中村 和枝	愛知	神谷 洋子	福岡	藤山 たか子
岩手	休会	神奈川	守田 由紀子	三重	休会	長崎	高松 祥子
宮城県	谷口 あき子	山梨	休会	関西	武内 美知子	熊本	瀬川 敬代
秋田	境田 幸子	長野	竹入 洋子	鳥取	播磨 篤子	大分	藤川 幸子
山形	齋藤 玲子	新潟	齋藤 清子	島根	大谷 香代子	鹿児島	休会
福島県	山田 厚子	富山	堀井 光子	岡山	岩藤 充子	沖縄	休会
茨城	久保田 節子	石川	紙谷 玲子	山口	根ヶ山 祥子	New York	服部 節子
栃木県	池島 敬子	福井	小林 幸子	愛媛	森 ゆかり	英国	ホルト 桂子
群馬	茂木 初枝	岐阜	蒲 敦子	高知	青木 京子		